

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	37078	
事業名	地域交流拠点等まちづくり推進費						
評価担当課	所属名	政)都市計画部 地域計画課					
	課長名	阿部 賢	担当者名	佐々木 達也	電話番号	011-211-2545	
施策名	主	持続可能な集約型の都市への再構築					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	地域交流拠点の機能向上を図るため、良好な民間開発への支援を行うほか、地域住民や開発事業者等とまちづくりの方向性を共有するための指針を策定するなど、総合的なまちづくりを各拠点の特性に応じて行う。 (拠点まちづくり指針の取組を行っている地区数(累計):令和4年度まで4地区)				
		長期	にぎわいや交流が生まれる場の創出やコンパクトな都市づくりを実現するため、各拠点の特性に応じたまちづくりを地域住民や開発事業者と協働で進めることで、地下鉄駅周辺などに居住機能と生活を支える多様な都市機能の集積を図る。				
	取組内容	上記目的を達成するために、下記の取組内容を、地域特性に応じて行う ①主要なJR駅や地下鉄駅周辺などの地域交流拠点等の機能向上を図るため、緩和型土地利用計画制度等を適切に運用するとともに、特定誘導路線開発誘導事業補助金を活用するなど、良好な民間開発を支援し、積極的に誘導する。 ②各地域交流拠点の特性を踏まえたまちづくりを展開するため、地域課題やまちづくりの熟度に応じて、地域住民や開発事業者などと、まちづくりの方向性を共有するための指針などを策定する。					
実施結果	地域交流拠点の開発誘導については、緩和型土地利用計画制度の見直し及び適切な運用などにより、地域交流拠点等の機能向上に資する良好な民間開発に対する支援を行い、1件について札幌市拠点型総合設計制度による許可を行った。地域交流拠点のまちづくり指針の取組については、地域交流拠点「琴似」において、地域との勉強会の実施などにより、地区計画及びまちづくりガイドラインの検討を進め、地域交流拠点「宮の沢」においては、令和2年度に実施したアンケート結果をリーフレットにより周知した。						
事業実施における工夫点	事業の活用を促すため、事業パンフレットを札幌市で建築実績のある設計者や事業者に送付するなど、周知を図った。また、拠点まちづくり指針の取組については、地域との勉強会の実施により丁寧に説明を行い、取組への理解を得た。						
対象者	開発事業者、市民			開始	平成27年度	終了	0年度
関連法令・条例・要綱等	都市計画法、都市再開発法、建築基準法 など						
他都市の状況	大阪市において、魅力あるオープンスペースの創出を支援する補助金が運用されている。また、大阪市や福岡市などの自治体において、容積率緩和やにぎわいの形成に向けた取り組み等が実施されている。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	934	10,000	1,226	9,600	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	2.2	2.2	2.2	2.2	
人件費	15,840	15,840	15,840	15,840	
計(事業費+人件費)	16,774	25,840	17,066	25,440	
事業費の内訳	令和3年度決算	<ul style="list-style-type: none"> 地下鉄平岸駅周辺地区における木製ベンチ設置の取組に係る委託 346千円 地下鉄琴似駅周辺地区及び地下鉄宮の沢駅周辺地区におけるまちづくりの取組に関するリーフレットの配布 222千円 地下鉄琴似駅周辺地区まちづくりガイドライン作成に係る委託 385千円 時間外勤務手当 273千円 			
	令和4年度予算	<ul style="list-style-type: none"> 特定誘導路線開発誘導事業補助金 6,000千円 拠点まちづくり指針策定に向けた地域住民等との勉強会に要する費用 3,400千円 時間外勤務手当 200千円 			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	拠点まちづくり指針の取組を行っている地区数(累計)			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	3地区(累計)	4地区(累計)	4地区(累計)	4地区(累計)	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	拠点まちづくり指針の策定地区数(累計)			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	2地区(累計)	2地区(累計)	2地区(累計)	3地区(累計)	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	地域交流拠点の開発誘導については、緩和型土地利用計画制度を適切に運用するとともに、運用方針について見直すなど、地域交流拠点等の機能向上に資する良好な民間開発に対する支援を行い、1件について札幌市拠点型総合設計制度による許可を行った。地域交流拠点のまちづくり指針の取組については、地域交流拠点「琴似」において地域との勉強会の実施などにより、地区計画及びまちづくりガイドラインの検討を進めた。地域交流拠点「宮の沢」においては、令和2年度に実施したアンケートの集計結果をリーフレット配布により周知し、地域の課題等を共有した。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	民間開発の支援については、民間事業者より多くの開発相談を受け、拠点型総合設計制度を用いて容積率の緩和を行うなど、適正な規模で実施した。地域との勉強会については、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、町内会、商店街の役員などをはじめとし地域のまちづくり協議会のメンバーを中心に開催するなど、適正な規模で実施した。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	民間開発の支援については、事業者の開発相談に対応し、拠点の魅力向上に資する開発になるよう適切に誘導を行った。拠点のまちづくり指針の取組については、地域のまちづくり協議会のメンバーを中心とした勉強会の開催により効果的に意見を集約するなど、業務の効率化を図った。			
対象者の満足度 (対象者のニーズにしているか)	A	民間開発の支援により、事業者の開発ニーズにしているほか、歩道沿空地や広場などのオープンスペースの整備を適切に誘導することで、地域のにぎわいを創出することとなり、地域住民や来街者の満足度向上に資するものとなっている。拠点まちづくり指針の取組については、地域住民や事業者等の意見を取り入れながら指針の検討を進めており、地域住民等のニーズにしている。			
市民参加の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input checked="" type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	地域交流拠点等開発誘導事業については、積極的に事業の周知を図るとともに、さらなる活用に向け、事業内容の見直しを実施する。 地域交流拠点のまちづくり指針については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、適切な手法により地域住民等の意見を広く把握し、取組を進める。				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	緩和型土地利用計画制度の運用方針を見直すことで、良好な民間開発に対する支援の拡充に努めた。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	地域交流拠点等の機能向上に資する良好な民間開発に対する支援を行い、魅力的なオープンスペースの整備を誘導した。また、地域交流拠点のまちづくり指針の取組について、目標どおり新規地区での取組を開始した。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 引き続き、民間開発の支援を行うとともに、地域交流拠点のまちづくり指針の取組について、地域住民等との協働により取組を進める。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 事業の検証を踏まえ、適切な予算措置を行い、引き続き事業を実施する。		見直し効果額	0